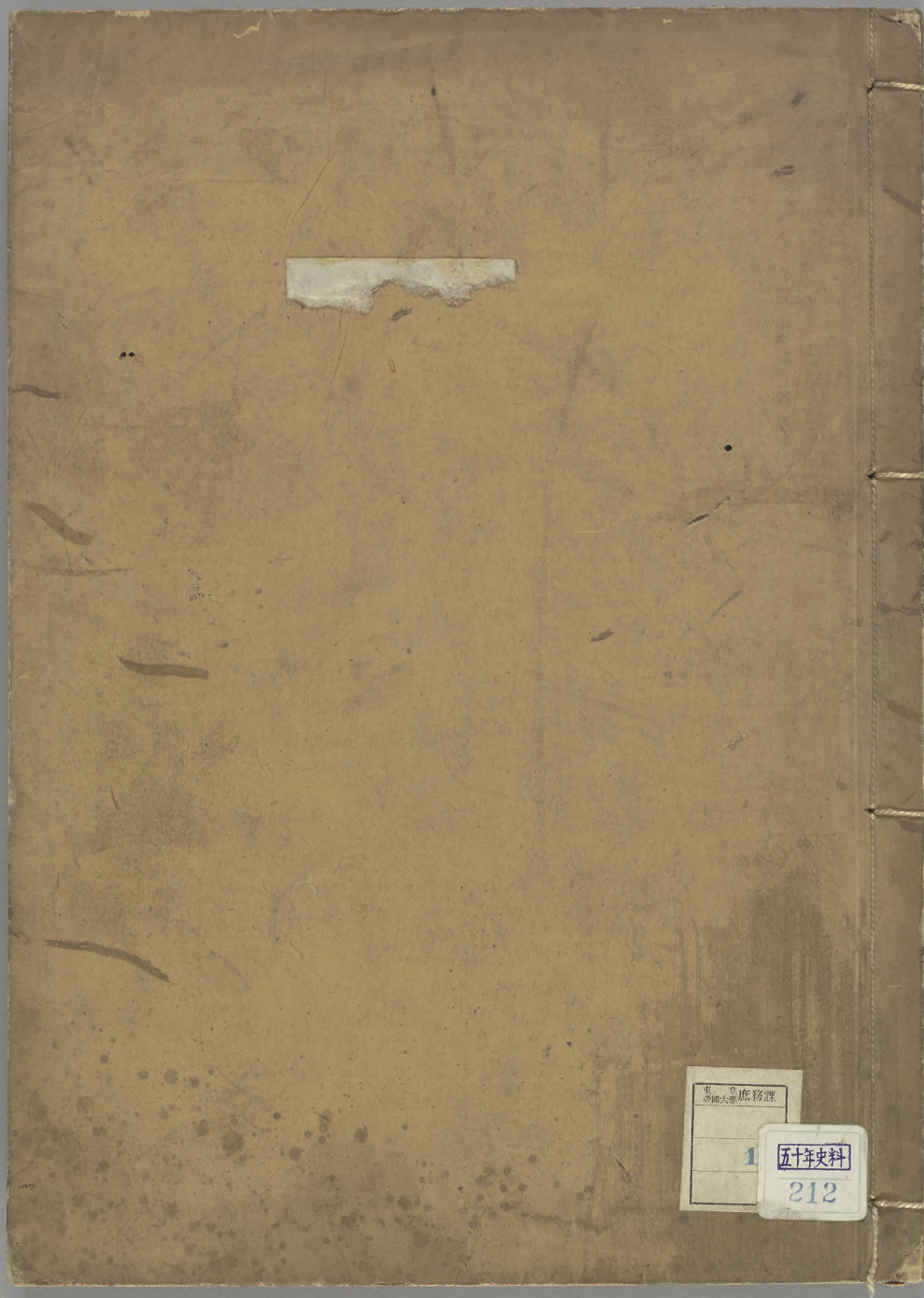
書器
本省願伺届諸方掛合回答
明治六年六月ヨリ
明治九年十二月ニ至ル
書器
本省願伺届諸方掛合回答
明治六年六月ヨリ
明治九年十二月ニ至ル
五十年史料
212

明治六年六月ヨリ八年十二月ニ至ル

書本省願伺届

畧諸方掛合回答

校長

梅

書器課

庶務課

吉清

深川小舟蔵前町

四十七番地

久米宗七

右ハ當校元生徒藤島言語人ヲ以テ御依頼申候事ニ再
三及ヒ候處出願不致候ニ付本月三十日ニ至リ候處猶日月
二十九日夜中及依頼候處本人ヨリ今般来状不致候ニ付其
段御申越一應御取紀之程相成同年分第十條ニ由リ書面ヲ以テ[illegible]
様御達有之度候也

明治八年九月七日

東京医学校

宍戸四等出仕

椒所御中

校長　書器掛

解剖図を拂下ニいたし候方可然

青木宗則

長崎縣廳より書器之儀掛合有之右者本省ニ見込可差
出旨別紙ヲ以申越之候付左之回答可然哉

案

長崎縣廳より書器之儀ニ付御問合之趣致承
知候然ル處人工體者當三月中申進候通リ外
縣ヘ拂渡シ最早餘分之物無之顕微鏡ハ京
都司薬場ヘ相廻リ居リ其外解剖図丈ハ取調之上
拂下ケ可申ト存候此段及御回答候也

明治八年九月二日

学第千四百九十九号

本年三月長崎醫学校備品貸渡之義ニ付同県ヨリ伺出候節御校ヘ御掛合之上朱書之通リ指令ニ及置候處今般更ニ別紙写之通伺出候条貴校御見込如何可有之哉承知致度此段御問合ニ及候間至急御回答有之度候也

書面申出之人工体ハ旧蓄地事務局ヘ引渡置候其他両品之儀ハ取調候上追テ何分之指令ニ可及候事

明治八年廿日

文部省学務課長

長崎病院備品之儀ニ付再伺

長崎舊醫学校用人ニ体顕微鏡解剖図之三品先般御貸付之儀相伺候處人ニ体ハ舊蓄地事務局ヘ御引渡相成其他両品ハ御取調之上追テ何分之御指令可相成旨本年三月十七日御指令ニ候處事務局ヘ御引渡之人ニ体ハ破損用達不致先般御貸下相願候品ニ無之方今内外患者入院治療及醫学生徒教育着手中差向右之三品ハ難缺必用之品ニ付何分ニも特別之御詮議ヲ以御貸下相成候歟又ハ相當之代價ヲ以御拂下相成候歟右両條至急何分之御指揮相成度此段再應相伺候也

東京醫学校

明治八年六月廿日

長崎縣令宮川房之代理
長崎縣参事渡邉　徹

文部大輔田中不二麿殿

校長

梅

庶務課
書籍掛
青木高則

深川中舟藏前町
四拾七番地
久米　宗七

右ハ用談有之候ニ付出頭可致旨両度御掛合ニ及ヒ候得共于今出頭無之候　未タ其逃去候哉　或ハ当人之業躰ニ依哉　右様相探候而も不相分　次第自ら出版之儀ニ付　追而可申上候　此段申入候也

東京醫学校
書器掛
御中

学第千七百卅六号

長崎縣ヨリ伺出候書器貸付之儀ニ付御回
答之趣了承候付テハ解剖図ハ貴校ヨリ掛合可有之
旨該縣ヘ指令ニ及ヘリ候得共為念此段照會
ニ及ヒ候也

明治八年九月十四日

文部省
学務課長

東京醫学校
御中

校長　　書籍掛

青木[illegible]則

元老院ヨリ当校ノ蔵書ノバル子リヨノテラピー暫時借用致度旨照会申越候ニ付左之回答之如何哉

案

当校蔵書バル子リヨノテラピー暫時御借用致度旨御照会之趣致承知候則書籍ヲ廻シ申候右請取證書御廻シ下サルヘク此段御回答旁申進候也

明治八年九月十日

甲第二百廿二號

バルネヲテラピー

右一時為見合入用候間暫時借用いたし度此段及照会候也

八年九月十四日

元老院書記官

医学校

御中

・九月廿五日
相廻シ申候也

校長　　　　　　　書器掛
　　　　　　　　　　青木言則

本省学務課ヨリ別紙之通リ申越候ニ付左之
回答可然哉

　案

本邦産之甲虫類入用有之候ニ付御申越之旨致
承知候右ハ教場用ニ供候品ノミニテ余ニ備ノ
モノ無之候ニ付此段及回答候也

明治八年九月十四日

　　　　　　　　　　　　東京医学校

・本省学務課
　　御中

学第千七百六十二号

本邦産之甲虫類ニテ「カーフエルドル」ト云ヲ始メ蝉蝶蜻蛉之類英名インセクト入用之儀有之当校ニ於テ採集有之候ニ付各数四五種ニテ永ク保存ノ手当相成候上ハ御差出有之度此段申進候也

明治八年九月十四日　文部省学務課長

東京医学校

御中

甲第弐百廿二号

バルヲテラピー借用證書廻送候旨申越處
右ハ落手也

明治八年九月十五日　文部省書記官

東京醫學校
御中

バルネヲテラピー　壱冊

右正ニ借用候也

明治八年九月十五日　元老院書記官

東京醫学校

御中

校長　　　　書器掛
　　　　　　　青木[illegible]則

破損
一 舊キニストりんイーキ　壱體
　但拂下ケ代價五拾圓位ニて然ル

右之器械拂下ケ候儀栃木縣廳ヨリ別紙
之通リ願出候ニ付此段相伺候也

明治八年九月廿二日

第千九百四拾九号

先般當縣下病院ニ於テ医学課上人工體ハ
必一ノ缺乏ニ付買上ニ付捜索仕候得共絶テ無之ニ付
御校餘分有之候ハヽ至急御譲渡有之度
此段及御依頼候也

十一年九月十九日

栃木縣

東京醫学校
御中

校長

用度課
書籍掛
青木常則

一 醫書類　百廿七部
但シ代金貳百圓也

右者獨逸之學教師ミユルレル氏所持之書籍
之處當人不用ニ屬候ニ付右之代價ニテ買
上可然哉此段相伺候也

明治八年九月廿五日

校長　書器掛

青木〔?〕則

藤瑞玄證人久米宗七厚上ケ之儀ニ付左ニ相伺候

一ノ經此

案

深川御船蔵前町
四十七番地
久米宗七

右之者御用ニ付呼出し候處書籍呼出し之儀御依頼
致候ハ此處去ル九日出頭ニ付御用之趣説諭
候處本月廿五日迄ニ日延致し度旨申出候
出頭之上〔illegible〕

以不都合之儀ニ付至急御糺之上明三十日午前第十時
迄ニ当方ヘ遣出候様御達有之度此段申入候
也

明治八年九月廿九日　東京医学校

六大区四小区
扱所
御中

第二回迄廻達之本年五月医科全書第壱巻
之分御回付製本并版摺ノ部ニ有之候ニ付右為御報
知ニ及候且解剖書沢之部モ御出来相成候ニ付清
廻し右第四巻已文無之候此段御回答ニ及ひ
候也

九月廿八日

紙幣寮
活版局

東京医学校
御中

用度課
書器掛
青木菖朗

別紙之書籍ハ製薬学生徒要用ニ付御買上御本
備有取計ニ付右之定價ヲ以買上ケ一応照武之義
御同候也

明治八年九月廿九日

バイエル　実地化学論　一部　六円
ドヨベライネル　製薬書　三部　十二円
但一ヶ月四円
ストルンプ　薬物学　一部　九円
独逸局方　四部　八円
但一ヶ月二円
ウォルフ　薬物試験書一部　三円七十五銭
シェワルツエップ薬物書　一部　三円

三二九九九

理学書　論一部　六円

七部

合十四冊

代価総計

金五十壱円十五銭

日延願之證

第百号　御達之旨孫瑞玄借用官本返上之處
追テ返済ニ付右本書之儀本年来ル十月十日
迄日延相願候ニ付其節返済仕候様
之事ニ候且又右日延中不慮之儀有之候ハヽ私共引受
可申候右本紙ニ付為後日延期證文一札仍而
如件

深川小冊蔵前町
四拾七番地
久米　宗七

明治八年九月二十日

東京医学校
御中

校長

用度課
書器掛
宮地俊吉

別紙之書籍化学局入用之旨教官申出候
ニ付御買上ニ相成度此段相伺候也

八年十月六日

記

一金五円三拾銭　化学読本　拾壱部

一同　三円弐拾五銭　化学入門　拾壱部

一金八円五拾五銭

右之通り

癸　十月六日　嶌村利助

醫学校

御役所

第二百五十六号

當校之生徒笈瑞玄證人深川西紙藏前町四十
七番地久米宗七義[illegible]
明十二日午前第十時当各当校ゟ出頭相成候様
申入候也

明治八年十月十一日

東京醫学校

第六大区四小区
扱所　御中

校長

用度課
書籍掛
壱冊ヅヽ別

一 羅甸文パルマコピー 三部
壱部ニ付 代價金三円廿五銭

一 ノユニス博物書 古本 二冊 壱部
右代價金壱円拾五銭

一 金拾円九拾壱銭

右之書籍要用之旨生徒ヨリ願出候ニ付右代價ヲ以テ買上ケニ及ヒ度此段相伺候也

校長

用度課
書籍掛
青木吉則

新訂草木図説　　二拾冊　三部

但金拾三円五十銭也

右製薬生徒教場入用ニ付御買上ケ可然哉此段相伺候也

明治八年十月二十日

校長

用度課
書器掛
青木為則

一メジカルイキサミ子ール　壱部

右代金三円五拾銭

右ハ書籍教場ニ於テ必用ニ付当校教官ヨリ申出候ニ付
買上ケ方御渡之儀此段伺候也

明治八年十月廿日

縣地病院治療器械買上ヶ代 捺印帳差綴ニ廻
被下候處右ハ既ニ先日手数之義御沙汰被為在一昨日
返度右者前段御請取証書返戻之処未取揃若
本日ニ間ニ合不申候ハヽ明日證書可被返呈候此段
及御問合候也

八年十月廿二日

佐賀縣權中屬宮本政清

東京醫学校
書器係御中

校長

書器掛
庶務課
山口清

按

第貳百七拾号

一 醫科全書解剖篇 三部

右刻成ニ付納本致候也

內務省
版権課
御中

第貳百七拾三号

八年十月廿八日

東京醫学校

東京開成学校
御中

一 窮理書（ミュルレル） 二冊壱ア 貳部
一 大古地圖（ミッテニル） 三部
一 化學書（ストツクハルド） 五部
一 歴史（ウエーベル） 三部
一 獨和字書 五部
一 地理書（ダニール） 二部

一大讀本（ヘステル）　五部
一地圖（スナーレル）　四部
一辞書（ウエーベル）　六部
一地理書（サイドリッツ）　四部
一歴史（ウエルテル）　三部
一文法書（ケッテンゲル）　四部

一幾何圖画器械　六
一博物書（ミルリング）　一部
一歴史（アンドレー）　四部
一地圖（ジドウ）　一部
一他國字書（ウエーベル）　一部
一代數書（ウイットスタイン）　一部
一ロガリツトメン表（ミユリヨーミルヒ）　一部

一歴史（アスマン）　二部

一代數書（ハイス）　一部

一究理書　一部

右拝借人名

乃美辰一

瀬川癸卯太郎

八木長恭

溝口信清

細井脩吾

武島重丹

櫻井小平太

山田董

校長

庶務課
書器掛

第弐百廿三

市川寛繁

過日及御掛合候御校旧鐘山学生徒拝借之書籍

梅

当校於テ借用可致ニ付テハ別紙證書之儘御廻シ申
候也

八年十一月廿日

東京医学校

東京
開成学校
御中

記

一 鑛山學書（ナウマン）　一部

一 萬国歴史（ミスマン）　一部

一 窮理書（シエートル）　一部

一 代數書（ウイツトスタイン）　一部

一ロガリットメン表（シユリヨーミルヒ）　一部

一代數書（ハイス）　一部

一他国字書（ウヱーベル）　一部

一地圖（シドウス）　一部

一博物書（シユルリンク）　一部

一地圖（ステーレル）　四部

一地理書（タニール）　一部

一万国史（ウヱルテル）　三部

一幾何學器械　六箇

一 歴史（ウエーベル） 二部

一 大理學書（ミユルレル） 二部

一 大古地圖（ミッチエル） 四部

一 化學書（ステックハルト） 五部

ゲッチンゲル

一 文典 三部

一 大讀本（ヘステル） 五部

一 獨乙字書（ウエベル） 六部

一 地理書（サイドリッツ） 四部

一 歴史（アレドレー） 四部

一 獨和字典　五部

六十三

右正ニ借用候也

明治八年十一月六日　東京醫学校

東京開成學校　御中

校長　用度課

書器掛

市川寛繁

一 醫書　百七拾部

此代價四百九拾三圓八拾壱銭三厘

右者ホフマン氏蔵書ニ候處今般賣拂候旨右之代價ヲ以買上可然哉相伺候也

明治八年十一月二日

校長

庶務課

書器掛

第百九十三

市川寛繁

様

當校醫院雑誌出版之義ニ付別紙之通内務

省ヘ相伺候條此段御伺申上候也

明治八年十一月十五日

東京醫学校

奉伺

御中

校長

庶務課
書籍掛

第百九十一号

青木[illegible]

梅

出版御届

編輯人永坂周二

東京醫學校医院雑誌　初篇弐篇三篇各一冊

明治八年十二月ゟ漸次出版

右ハ當校ニ於テ教授及醫員ノ治験ヲ記載ニ候モノニテ一切御條例ニ背キ候儀無之候条今度出版致シ度此段御届申候也

東京医学校長長与専斎代理
文部省五等出仕　三宅秀

明治八年十二月十二日

内務卿大久保利通殿

校長

編書掛
用度課
書冊掛

青木芳則

解剖篇并前篇製本落成刷下費用別紙之通リ
中試候處右議之上定価見込之別紙之通リ取
極メ可然哉此段御意見相伺候也

明治八年十二月十二日

記

一醫科全書巻之二　部数貳千〇拾部

惣計金百六拾壱円五拾銭四厘

但壱部ニ付金八銭〇七毛五糸

右之通り御座候也

十一月十二日

活版局

醫科全書解剖篇第貳篇

員數貳千〇拾部也

右製本代價

金百六拾壹圓五拾錢四厘

草稿料　五拾七圓ヲ加ヘ

金貳百拾八圓五拾錢四厘トナル

但壹部ニ付金八錢〇三毛五糸ニ

壹部ニ付拾錢八厘七毛トナル

壹部金貳拾錢ノ定價トナシ

三割引ニテ壹部ニ付三錢[illegible]五糸ニ

金四百貳圓トナル

三割引テ

金貳百八拾壱円四拾銭貳厘ト十九

此内

元價ニテノ益

金百拾九円八拾九銭六厘ト十九

生徒薬局方稿之拾八葉壱枚合壱円ト八十三

但し校正写本料コメ

金五拾七円ト十九

全内益

金六拾貳円八拾九銭八厘九毛之

校中

壱部売渡し　金拾四銭ト候

校長代理

解剖局

庶務課

書器掛

市川兼恭

別紙之通テ一ニツ八氏ゟ願出候右製作之上ハ附

共ニ本可相成哉相伺候也

八年十一月十八日

魯国カルコウ大学校博物集採ノ依任ヲ受ケ
出行ニ在ル魯医ドクトル、サクナンユウヨリ日本人
ノ盂盤骨所望致シ其代品トシテ当学校ヨリ
博物一叢進贈ノ使義申出候当校ニ於テ解剖
上採集ニ取リテハ尤適用ト存シ候旨同人ノ
所望ニ任セ日本人盂盤骨二箇贈与ニ及ヒ候
為奉願候也

プロフエツソルドクトルデーニッツ

東京医学校内中

東京千八百七十五年十二月十七日

校長　　用度課

書籍掛

青木[illegible]則

一テーロル氏

裁判医学書　全貳冊

右代價拾壱弗

右書籍今般横濱表ヨリ到着致シ候ニ付右代價

拂渡シ之儀受取可相成哉此段相伺候也

明治八年十二月十八日

左之通り米国ニ而注文ニ相成居候

テーロル氏
載判医学　全貳冊
代價十一弗

テーロル氏
毒物論　壱冊
代價五弗半位

ビール氏
顕微鏡用法　壱冊
代價七弗半位

プロクトル氏
製薬学　壱冊

代價五弗位

以上二部ニ未タ来着不仕候

一 拾壱円拾銭

内訳

五円半

六拾銭 運賃

五円

記

紙塑人工體 大ノ分

元價三千フランク

日本貨幣金六百円トナル

附属小道具代價六拾フランク

日本貨幣金十弐円トナル

同断 小ノ分

元價千フランク

日本貨幣金弐百円トナル

附属小道具代四拾フランク

日本金八円トナル

五フランク　金壹円ニ当ル

校長

庶務課
書器掛
市川寛繁

二百九十八
一醫科全書解剖篇　二　　拵

右刊成ニ付五部納本候也
明治八年十二月十九日
東京醫學校

本省
御中

二百九十九号

同文

三部

内務省

准刻課

内申

第三百号

校長

用度課

書籍掛

青木（印）

長崎縣ヘ人工体讓渡之義ニ付本省学務課ヘ左之通打合セ可然哉

案

本年三月長崎縣ヨリ人工體御拂下ケ之儀ニ付御照会也

右ハ生徒第外縣ヘ拂渡シ昌平学校ヘ進呈

其後當学校官ニ於テ東京府ヘ申出シ品名御用ニ而申出候

小形男子人工体壹具学校ニ付該縣ニ而未タ購求

不致候ハヽ右ヲ讓渡シ可申ニ付此旨貴館ヘ御通

知相成候尤他縣ヨリ逐々致出候者有之候間至急ニ御返答有之度候

別之書籍中出版之様御取計有之候此段及御回答候也

明治八年十一月十九日

学務課長心得

校長

書器掛

庶務課

市川兼恭

三百三号

梅

此般醫院ニ於テ人工體ヲ備付ニ成度候付當校海外ニ注文品有之ニ付右ヨリ購求之儀並ニ申出候ニ付右ハ當方級等ニ於テ當校モ右人工体備用ニ注文一ノ段有之一集ノ購求ノ段ハ存候得共代價之義人工體之具原價凡洋銀六百弗耳、眼、喉、頭、婦人生殖器之代價凡ソ三百弗運賃凡百弗都合千弗ニ及フ可ク並ニ申出候代價ニ御座候〆右ニ付テハ右品申出ノ代價ニテ一ノ成候ハヽ注文

一ノ段ニ付御答迄ニ而差支無之此段申進候也

八年十二月廿日

東京医学校

岐阜県

御中

本年三月長崎県ヨリ人工体払下ケ之儀ニ付請
打合セ相成候節外県ヘ払渡方早鋳有之候旨
申進置候処今般宮内東京府ヨリ申込之品
不用之旨申出候間右形男子人工体壱具該県ニ而
未タ購求不致入用之候ニ付テハ譲渡之一ヶ年ニ付此旨
右県ヘ御達之相成候事ニ候ハ他県ヨリ追テ願出候共
右ニ付至急入用之有無至急御申出候様御取計有之度
此段及御掛合候也

明治八年十二月十九日

東京医学校

本省

學務課長

内申

用度課

庶務課

書籍掛

青木嘉則

按

當校出版ノ書籍官員及生徒ニ限リ之ヲ割引ヲ以テ売
部定掛ヨリ之ヲ取調定被成候處港教部掛下販売
候處右ハ先般之割引ヲ以テ掛下ケ候哉此段
相伺候也

明治八年十一月十二日

當校員生徒ニ限リ教部之割引ヲ以テ掛下ケ
候儀不都合ニ候ニ付存候ヘ共壹人ニ付教部之出

藉ノ用ニ供シ候ニ付テハ就中其書籍ハ其述ヲ
ヨリ兼テ学問ノ役ニ於テ出版シ其書籍モ有之候得共特ニ別ニ
改テ申請候テ其部通リ冊数ヲ掲ケ候ニ付 経綸上
不完全ナル者モ数部ニ以上ハ内外ニ書ニ別リ右掲ケ
其中ニテ完成ノ書ハ本員生徒ニ備ラ候得共不都合ト
存候間外書一般其書掲ケ可ク候而一冊ヨリ御座候

校長

庶務課
書籍掛
市川實蔵

第三百廿五号

梅

過般京都府博覧会ニ貸渡候物品同府開場後
直ニ大阪府博覧会ニ相廻リ候処右其中人工體之首
校ニ於テモ入用ニ有之博覧会閉場後ハ速ニ返戻
シクレ候様同府ヘ通達有之来候此段及御掛合候也

八年十一月廿二日

東京醫学校

本省

學務課
御中

校長　書器掛
市川寛繁

第二百七十号　按

筆写及内傳類及目録合併十二冊出来ニ付差送リ有之正ニ致落手候也

明治八年十二月廿四日

東京醫学校 印

東京府
圖書掛
御中

校長　　　　用度課

　　　　　　書籍掛

　　　　　　　青木常則

ヘステル中読本　七拾三部

　但壱部ニ付　先ツ三拾部丈ケ買上ケ度

　　金四拾五銭

右書籍之今般必用ニ成候ニ付蒲生之貸渡シニ相成有
之代價ニテ御買上ニ而御取計相成度候也

明治八年十一月廿六日

校長　　　　書籍掛
　　　　　　市門寛繁

三百十一
醫科全書解剖篇三　五部　梅

右刻成ニ付納本候也

八年十二月廿七日　東京醫學校

本省
　御中

同

同文　　　三部

内務省
図書寮
准刻課
御中

三百拾九号

庶務課
書器掛
市川寛繁

梅

一昨明治六年墺国博覧会ヘ出品致シ候肖像
聯環人ニテ墺国博覧会事務取扱ヨリ依頼有之
御照会ニ及ヒ致承知候右ハ再摸造ヲ松本赤之郎
ニテ象牙肖像摸造ヲ彫刻連環并川楽ヲ有之
候右彫楽姓ヲ川本宿所ハ第一大区五小区本石
町四丁目二十三番地ニ有之候此段及御回答候也

明治八年十一月廿九日

東京医学校

本省
学務課長 御中

追テ人骨模造モ当校ニテ製造スル義ニ有之候此段添テ申進候也

校長

用度課
編書掛
書器掛
青木等則

医科全書並ニ医学院雑誌月々新刊之分蒙書ニテ森春海ニ相命シ右翻訳料トシテ金三円附与ノ儀ニ可相成哉此段相伺候也

明治八年十一月二十日

用度課
書籍館
青木某則

校長

一中ヘ入テル読本之儀ヲ諸備生徒学課上ニ所用
ノ書籍ニ有之一般古本ヲ以当時市中相場ニテ三
割引ニテ拂下ケ候様仕度就テハ当時古本ニ有金
五拾銭四割引ニテ右金三拾銭ニ相成候ニ付弐拾銭
御伺候也

明治八年十一月廿日

圖引器械　百箱

右五百六十マルク五分品代

八マルク三合四夕捨入費

合而

五百六拾八マルク八合四夕

壱「マルク」日本金貨ニシテ廿五銭弐厘五毛弐ト成

金百四拾三円六拾四銭三厘四毛七六八

壱箱代

金壱円四拾三銭六厘四毛四糸ニ成ル

「ヘフト」千四百三拾三部

右四百三十五「マルク」三合品代

六「マルク」四合八夕捨入費

合而
四百四拾三マルク七合八タ
日本金ニ直シ
百拾壱円五拾六戔八厘三毛
壱部ハ代
金七戔七厘八毛之余ト成ル

ウエベル氏萬国誌　弐冊　壱部
右代金拾七マルク
弐合三タ　手数料
日本金ニ而
金四円三十三戔九厘弐毛九三六
右千ノ弐拾七マルク八合五タ
弐百五拾九円五十五戔八厘二

圖引器械営　　　百箱

右代價

百四拾三円六拾四銭三厘四毛七六八

但シ壹営ニ付

壹円四拾三銭六厘四毛四糸

ヘフト　　　千四百三拾三部

右代價

百拾壹円五拾五銭八弐八五六

但シ壹冊ニ付

七銭七厘七毛七糸

ウエベル氏萬國史　壱部貳冊

右代金

四円三拾三銭八厘貳毛九六六

書籍掛ヘ下ケ代金ハ買上ニ相成

校長

用度課

書器課

青木[illegible]

別紙之書籍ハ雇教師ニーエルトド氏受持之学級ニ用ヒ同氏帰国ニ付右之代價ヲ以テ買上可然哉此段相伺候也

明治八年十二月九日

別紙目録之書器当局枢要之品候条為御貯備
御買上置被下度此段御願候也

明治八年十二月九日

薬局事務掛

書器掛
御中

記

一ルービユフ子ル　カラフトヲシトストフ　一冊　價一弗

一同　宇宙人ノ位置　一冊　同　同

一同　生理学圖　一冊　同　同

一ゾン子ンシヤイン裁判舎密　一冊　同　三弗五十セント

一ヂッペー顕微鏡書　一冊　同　六弗

一ミルレル理学及現象学　二冊　同　七弗

一グレーゲルマース分拆学　一冊　同　一弗

一シルレル、マーセ　一冊　同　一弗七十五セント

一フレセニーユスクワリト化斈　一冊　同　二弗

一顕微鏡　一箇　同三十二弗

合十品

此價洋銀五十六弗二十五セント

已上

ニユーヱルト依托金壹百万円註文ノ内

一マノメートル

是ハ本年八月廿六日横濱ヨリ請取候四拾五箇ニ属ス

欠品之分十二月廿日ニユーヱルトヨリ請取

右引渡及ヒ候也

明治八年十二月廿日

用度課

書器掛

御中

校長

用度課
書器掛
市川寛繁

別紙之器械ハ来ル明治九年夏半期学課之必用之者ニ付買入方ラユルニヒ氏ヘ御沙汰相成可被成

品目

一模造人形　弐個　蘇製

一模造胎児　弐個　同

一産科用器械　壱揃

一マルチン氏婦人病之図　壱巻

一異状骨盤　六個或ハ八個　紙製

一バルト氏顕微鏡プレパラート百品

右代價凡百五拾圓位

明治八年十二月

六九年六月悉皆未着セリ

校長

三百四十一

二百四十二　梅

庶務課

書器掛

青木亨朗

一醫院雑誌　一号ヨリ五冊

准刻課五八三冊

右刻成自納本致候也

東京醫学校

本省

御中

校長

用度課

書器掛

青木三郎

一ミルル氏眼科書草稿　貳冊

紙数六拾八枚

右ハ三踏議遂翻譯致し候もの先般第壱篇より三四篇迄上梓ニ致す第四篇ハ五冊迄出来ニ付第三製本致候ニ付第二篇四冊御渡し可被下様此段御頼候也

明治八年十二月廿二日

内務省准刻課

御中

校長

用度課
書器掛
青木高則

一医科全書解剖篇巻之七
上中

右紙数九十八葉之
壱枚五拾銭ツヽ之割
金四拾九円也

右ハ長谷川泰ニ掛合之上御払可相成候也

明治八年十二月廿二日

醫科全書用紙之儀ハ是迄用來リ候分ハ已ニ御擇
取相成候哉見本ニ候處買入御用取計候得共若シ候哉尤
代價ハ是迄之通ニ候　但價ニ御座候中ハ其段御承知相成度
候也

十二月廿八日

活版局

醫學校
御中

医科全書用紙
是迄刷立候分
差引殘リ分　金六円弐拾六銭四厘ニ候

濱田縣
御中

過日醫科全書用紙之儀有之截合之處右紙ハ只差
急キ候ニ付早速も出来之上至急御差送可申候此段申入候也

一月九日

追テ醫院雑誌御返之上校合之上差出シ可申

活版局

醫学校
御中

校長

用度課
書器掛
青木□則

別紙之書籍和歌山縣下海草郡久野久蔵ヨリ願出候
右ハ代價モ到着済ニ付回送ニ及候間右書籍表ニ掲示之方
取計可然哉此段相伺候也

明治九年一月八日

金三拾円より拂之第一號

一骨格製造　金弐拾五円　壱具

一骨格　金拾円　壱具

一醫科全書　初篇　弐拾冊

一同　弐篇　弐拾冊

一同　三篇　弐拾冊

一同　四篇　弐拾冊

右代價金拾壱円廿銭

一醫院雜誌　拾冊

此金壱円八拾銭

外ニ若油紙運賃料等ヲ取調ノ上

一金五拾弐両六拾匁

記

一 骨買之代　金五両

一 職人給料　金拾壱両六拾六匁六分

一 役達金貝　金三両

一 雑品代　金壱両五拾弐匁

〆金弐拾壱両拾六匁六分

右之通り

四月人迄ニ記載有之分也

校長　　　　　　　　用度課

　　　　　　　　　　書器掛

　　　　　　　　　　　青木高則

英

テーロル氏

　毒物論　　　　　　壱冊

　　代價金五円五拾銭

英プロクトル氏

　製薬学　　　　　　壱冊

　　代價五円

運賃金六拾銭

　〆金拾壱円拾銭

呈示

東京醫学校事務局各位

閣下　　候之

一圖引器械　　百箱

一「ヘフト」　　百十八若クハ百廿「ダス」

一「ウユーベル」氏萬国史　　弐壱部

前之諸品「クニッピンク」氏ヨリ請求有之候ニ付代價表

も未着ニ相掲候圖引器ニ就キ「アーヘン」中等ノ諸

品撰擇候得とも右ハ原文ニ相違ニ候品出来兼候ニ

付而ハ一箱ヨリ二十ヶ年ト十ニ箱ニ改正ヲ加ヘ御余

精算表

一 此注文之品價總計「ヂ」当リシテ千弐百「レークス」マルク「ベルリン」為替請取証

円

一 九「マルク」七合五夕　（「アーヘン」ニ於テ押印料并紙料共雑費之分）

一 十七「マルク」　（「ウユーベル」氏萬国史科）

一 四マルク五合　（図ノ器械并ニ「ヘト」探索ノ為メ「アーヘン」ニ於テ支払分）

一 五百六十「マルク」五合　（図器械料並ニ運賃等雑費之分）

一四百三十五マルク二三分　（ヘフト料并ニ運賃等雑費）

一十分ノ八マルク　（書帖鄙役代并ニウェーベル運賃）

右総計千〇貳拾七マルク六分ニ相成申候其外未拒
料鉄筆画料日本迄之運送料并ニ請会運送帖ニ
運賃等之義ハ実費未詳ニ就キ改算之上ハ「クニッヒ
ニク」氏ト約定仕置候ニ付総額千二百〇〇マルク与リ
受取方ニ付テモ是迄御手当ヲ仰出有之候様致度
也

校長　書籍掛

別紙之通リ海軍兵学校沢太郎左衛門ヨリ申越候　青木三郎
右之回答可然哉

案

カットルスノ解剖書ハ入用有之候ニ付御取寄相成度旨致承知候
此書当校於テモ僅少ニ而已ナラズ他ヘ貸渡シ置キ候ニ付
壱部モ無之候間其段御承知有之度此段及回答候
也

明治九年一月十三日

別冊カットルスノ解剖書十部當寮入用有之書店ゟ
買上度候得共右者両人通弁出仕差向ノ用ニ而差支有之
候ニ付テハ其校ニ而御印書之内ニ右門様ニ相成候分
有之候ハヽ當寮ヘ御譲被下候様致度此段及御掛合候
或は御手数ニ候へ共右等ノ段御取計可被下御依頼申試候也

九年 月十三日

海軍兵學校
澤 太郎左衛門

第一大学区
醫学校
御中

退ロ若シ讓リ下リ候ニ付受取其代價申哉
斗リ候ハヽ成リ也